イラク世論調査（イラク 2019 年）単純集計

科学研究費補助金（基盤研究（C）

課題番号 18K11778

「紛争がもたらす国民形成とその変容プロセスの包括的研究――イラクを事例に」

山尾大（九州大学大学院比較社会文化研究院・准教授）

（2020 年 2 月）

Ⅰ　目的

イラク世論調査（2019 年）は、イラク人を対象とした世論調査の実施および調査結果の集計・計量分析を通じて、イラク人の政治・社会・経済状況や政党支持、国民形成にかかわる世論を理解することを主たる目的とする。

Ⅱ　協力機関

調査実施にあたっては、質問票の内容の最終調整、サンプリング、面接対象者への聴取、データ入力などにおいて、バグダード大学文学部社会学科副学科長のサラーム・アバーディー教授、バグダード大学文学部歴史学科のマフムード・カイスィー教授の全面協力を得た。

Ⅲ　世論調査の方法

1.　調査日程

- 2019 年 5 月 14 日、山尾が質問票草稿（初稿）を作成。
- 2019 年 5 月 15～2019 年 5 月 31 日、バグダード大学との折衝を経て質問票決定稿完成。
- 2019 年 6 月 20 日～7 月 20 日まで、イラク国内で質問票を用いた調査員のトレーニング実施。
- 2019 年 9 月 1 日～10 月 3 日、調査実施。
- 2020 年 1 月 31 日、データ入力完了。

2.　調査対象者

- イラク国に在住する 18 歳以上のイラク国民男女合計 1150 人。

3.　調査手法

- アラビア語、クルド語による個別訪問面接聴取法。
- 調査員合計 11 人で、事前にバグダード大学で調査のトレーニングを行う。

4.　標本抽出方法

- 以下の手順でイラク戦略研究所がサンプルを抽出。

①2011 年のイラク統計局のセンサスをもとに、サンプルを県別に配分した。特に、民族と宗派の配分が、

人口比に比例するように抽出した。

② 層化無作為抽出法、エリア・サンプリング。

- 1150 人から回答を得るまで、2069 人に面接した。具体的なサンプリングは以下の通り。

サンプリング

県名		民族と宗派／宗教						合計
		スンナ派アラブ人	シーア派アラブ人	キリスト教徒	クルド人	その他	回答拒否	
イルビール	人数	3	4	5	44	3	11	70
	割合(%)	4.3	5.7	7.1	62.9	4.3	15.7	100
スライマーニーヤ	人数	1	1	0	66	1	1	70
	割合(%)	1.4	1.4	0.0	94.3	1.4	1.4	100
キルクーク	人数	15	1	0	15	17	2	50
	割合(%)	30.0	2.0	0.0	30.0	34.0	4.0	100
モスル	人数	60	6	5	3	69	7	150
	割合(%)	40.0	4.0	3.3	2.0	46.0	4.7	100
サラーフッディーン	人数	19	26	0	0	6	19	70
	割合(%)	27.1	37.1	0.0	0.0	8.6	27.1	100
ディヤーラー	人数	5	14	0	1	1	1	60
	割合(%)	8.3	23.3	0.0	1.7	1.7	1.7	100
アンバール	人数	57	0	0	1	21	1	80
	割合(%)	71.3	0.0	0.0	1.3	26.3	1.3	100
バグダード	人数	38	326	3	4	5	4	380
	割合(%)	10.0	85.8	0.8	1.1	1.4	1.1	100
ナジャフ	人数	0	74	4	0	1	1	80
	割合(%)	0.0	92.5	5.0	0.0	1.3	1.3	100
バスラ	人数	0	120	0	0	20	0	140
	割合(%)	0.0	85.7	0.0	0.0	13.3	0.0	100
合計	人数	198	572	17	134	144	85	1150
	割合(%)	17.2	49.7	1.5	11.7	12.6	7.4	100

	人数	割合(%)
都市部	1089	94.7
郊外	61	5.3
合計	1150	100

世論調査結果

1. 次のステートメントについて、あなたはどの程度同意しますか。

	1. 強く同意する	2. 同意する	3. どちらとも言えない	4. あまり同意しない	5. まったく同意しない	6. 分からない	合計
1-1. 2003 年の政治変動によって、政治状況が改善された							
人数	143	224	218	194	297	74	1150
割合(%)	12.4	19.5	19.0	16.9	25.8	6.4	100
1-2. 2003 年の政治変動によって、社会の状況が改善された							
人数	100	262	223	22	273	69	1150
割合(%)	8.7	22.8	19.4	19.4	23.7	6.0	100
1-3. 現在と比べて、3 年後には政治の状況が改善されている							
人数	72	179	243	183	254	219	1150
割合(%)	6.3	15.6	21.1	15.9	22.1	19.0	100
1-4. 現在と比べて、3 年後には社会の状況が改善されている							
人数	79	185	237	178	251	220	1150
割合(%)	6.9	16.1	20.6	15.5	21.8	19.1	100
1-5. 2003 年以降の民主主義と自由の獲得を誇りに思う							
人数	201	203	276	147	206	117	1150
割合(%)	17.5	17.7	24.0	12.8	17.9	10.2	100
1-6. イラクが古代メソポタミア文明の発祥の地であることを誇りに思う							
人数	645	274	120	35	36	40	1150
割合(%)	56.1	23.8	10.4	3.0	3.1	3.5	100
1-7. イラクが預言者と正統カリフの地であったことを誇りに思う							
人数	702	287	78	30	20	33	1150
割合(%)	61.0	25.0	6.8	2.6	1.7	2.9	100
1-8. イラクが様々な宗教や民族、宗派の共存地であったことを誇りに思う							
人数	684	290	79	38	25	34	1150
割合(%)	59.5	25.2	6.9	3.3	2.2	3.0	100

2. あなたは以下のイデオロギーをどの程度支持しますか。

	1. とても支持する	2. 支持する	3. どちらとも言えない	4. あまり支持しない	5. まったく支持しない	6. 分からない	合計
6-1. アラブ民族主義							
人数	445	268	233	81	77	46	1150
割合(%)	38.7	23.3	20.3	7.0	6.7	4.0	100
6-2. イラク国民主義							
人数	597	310	140	35	46	22	1150
割合(%)	51.9	27.0	12.2	3.0	4.0	1.9	100
6-3. クルド民族主義							
人数	231	191	351	215	106	56	1150
割合(%)	20.1	16.6	30.5	18.7	9.2	4.9	100
6-4. イスラーム主義							
人数	351	277	270	121	96	35	1150
割合(%)	30.5	24.1	23.5	10.5	8.3	3.0	100
6-5. 自由主義(リベラリズム)							
人数	112	165	289	222	196	166	1150
割合(%)	9.7	14.3	25.1	19.3	17.0	14.4	100
6-6. 部族主義							
人数	125	181	248	198	255	143	1150
割合(%)	10.9	15.7	21.6	17.2	22.2	12.4	100

3-1. イラクの政治社会的安定の実現のために最も重要だと思う政策を一つ選んでください。

政策	人数	割合(%)
3-1-1. イラク国民主義にもとづく国民統合の強化	355	30.9
3-1-2. イスラーム主義の強化にもとづく国民統合の強化	102	8.9
3-1-3. 古代メソポタミア文明の歴史・遺産にもとづく国民統合の強化	65	5.7
3-1-4. 宗派間の融和にもとづく国民統合	222	19.3
3-1-5. 自由と民主主義の強化	113	9.8
3-1-6. イラク社会を構成する集団間の社会的正義にもとづく国民統合	293	25.5
合計	1150	100

3-2-1. その政策(3-1-1)を支持する理由を教えてください

政策	人数	割合(%)
3-2-1-1. もともとイラク国民主義が定着しており、その再建が必要だから	132	37.2
3-2-1-2. イラク国民主義がないとイラクが分裂するから	76	21.4
3-2-1-3. イラク国民主義がないと武力紛争が発生するから	60	16.9
3-2-1-4. イラク国民主義以外には人々をまとめる手段がないから	87	24.5
合計	355	100

3-2-2. その政策(3-1-2)を支持する理由を教えてください

政策	人数	割合(%)
3-2-2-1. イラク人はもともとイスラーム主義の意識が強いから	38	37.3
3-2-2-2. イスラーム主義への意識がないとイラクの分裂が深まるから	27	26.5
3-2-2-3. イスラーム主義への意識がないと武力紛争が発生するから	20	19.6
3-2-2-4. イスラーム主義への意識以外には人々をまとめる手段がないから	17	16.7
合計	102	100

3-2-3. その政策(3-1-3)を支持する理由を教えてください

政策	人数	割合(%)
3-2-3-1. 古代メソポタミア文明はイラクが最も誇れるものだから	27	41.5
3-2-3-2. 過去数十年間、イラクの統合の核となってきたのが古代メソポタミア文明だったから	16	24.6
3-2-3-3. 古代メソポタミア文明がなければイラクが分裂するから	7	10.8
3-2-3-4. 古代メソポタミア文明がなければ武力紛争が発生するから	5	7.7
3-2-3-5. 古代メソポタミア文明しか人々をまとめる手段がないから	10	15.4
合計	65	100

3-2-4. その政策(3-1-4)を支持する理由を教えてください

政策	人数	割合(%)
3-2-4-1. イラクにはもともと宗派対立などなかったから	57	25.7
3-2-4-2. 宗派対立が促進すれば、イラクの分断が進むから	54	24.3
3-2-4-3. 宗派対立は武力紛争を引き起こすから	78	35.1
3-2-4-4. 宗派対立を乗り越える以外に人々をまとめる手段はないから	33	14.9
合計	222	100

3-2-5. その政策(3-1-5)を支持する理由を教えてください

政策	人数	割合(%)
3-2-5-1. 自由や民主主義はイラク人が勝ち取ったものだから	28	24.8
3-2-5-2. 自由や民主主義がなければイラクの分断が促進されるから	21	18.6
3-2-5-3. 自由や民主主義がなければ武力紛争が発生するから	31	27.4
3-2-5-4. 自由や民主主義以外に人々を国民としてまとめることができるものがないから	33	29.2
合計	113	100

3-2-6. その政策(3-1-6)を支持する理由を教えてください

政策	人数	割合(%)
3-2-6-1. 社会正義はイラク人の権利と義務のバランスをとる手段だから	141	48.1
3-2-6-2. 社会正義がなければ社会の対立や治安の悪化が促進されるから	69	23.5
3-2-6-3. 社会正義は宗教権力や部族権力よりも法的権力を強化するから	83	28.3
合計	293	100

3-3-1. 以下の政策は、あなたにとってどの程度重要だと思いますか。

	1. とても重要	2. 重要	3. どちらとも言えない	4. あまり重要でない	5. 全く重要でない	6. 分からない	合計
3-3-1-1. バグダードの中央政府の権限を強化した集権的な統一国家の強化							
人数	616	276	113	67	36	42	1150
割合(%)	53.6	24.0	9.8	5.8	3.1	3.7	100
3-3-1-2. 地方分権にもとづく連邦制の確立							
人数	213	273	237	233	117	77	1150
割合(%)	18.5	23.7	20.6	20.3	10.2	6.7	100
3-3-1-3. 宗派や民族ごとの地方分権(事実上の自治政府の形成)							
人数	101	145	220	219	407	58	1150
割合(%)	8.8	12.6	19.1	19.0	35.4	5.0	100
3-3-1-4. 連邦政府とクルディスターン地域政府のあいだの係争地の帰属や石油利権、給与支払いなどの問題の解決							
人数	299	300	252	113	128	58	1150
割合(%)	26.0	26.1	21.9	9.8	11.1	5.0	100
3-3-1-5. クルディスターン地域政府の独立							
人数	122	157	242	231	312	86	1150
割合(%)	10.6	13.7	21.0	20.1	27.1	7.5	100
3-3-1-6. 旧体制派との国民対話を通した和解の実現							
人数	174	238	348	162	141	87	1150
割合(%)	15.1	20.7	30.3	14.1	12.3	7.6	100
3-3-1-7. 旧体制派の廃除							
人数	155	149	358	213	178	97	1150
割合(%)	13.5	13.0	31.1	18.5	15.5	8.4	100
3-3-1-8. 財政・行政汚職問題の解決と福祉や社会保障の充実							
人数	810	179	75	20	31	35	1150
割合(%)	70.4	15.6	6.5	1.7	2.7	3.0	100

3-3-2. 以上の政策のなかで重要だと思うものから順に 3 つ上げてください。

一番目に重要

政策	人数	割合(%)
バグダードの中央政府の権限を強化した集権的な統一国家の強化	450	39.1
地方分権にもとづく連邦制の確立	110	9.6
宗派や民族ごとの地方分権(事実上の自治政府の形成)	44	3.8
連邦政府とクルディスターン地域政府のあいだの問題の解決	106	9.2
クルディスターン地域政府の独立	53	4.6
旧体制派との国民対話を通した和解の実現	39	3.4
旧体制派の廃除	52	4.5
財政・行政汚職問題の解決と福祉や社会保障の充実	296	25.7
合計	1150	100

二番目に重要

政策	人数	割合(%)
バグダードの中央政府の権限を強化した集権的な統一国家の強化	168	14.6

地方分権にもとづく連邦制の確立	193	16.8
宗派や民族ごとの地方分権(事実上の自治政府の形成)	62	5.4
連邦政府とクルディスターン地域政府のあいだの問題の解決	232	20.2
クルディスターン地域政府の独立	97	8.4
旧体制派との国民対話を通した和解の実現	102	8.9
旧体制派の廃除	79	6.9
財政・行政汚職問題の解決と福祉や社会保障の充実	217	18.9
合計	1150	100

三番目に重要

政策	人数	割合(%)
バグダードの中央政府の権限を強化した集権的な統一国家の強化	151	13.1
地方分権にもとづく連邦制の確立	94	8.2
宗派や民族ごとの地方分権(事実上の自治政府の形成)	99	8.6
連邦政府とクルディスターン地域政府のあいだの問題の解決	184	16.0
クルディスターン地域政府の独立	83	7.2
旧体制派との国民対話を通した和解の実現	164	14.3
旧体制派の廃除	82	7.1
財政・行政汚職問題の解決と福祉や社会保障の充実	293	25.5
合計	1150	100

4. イラクは多くの国の政治的介入に曝されています。あなたは以下の国の外部介入をどの程度なくすべきだと思いますか。

	1. 完全に停止すべき	2. 停止すべき	3. どちらとも言えない	4. 停止すべきでない	5. 絶対に停止すべきでない	6. 分からない	合計
4-1. 米国							
人数	731	133	135	65	32	54	1150
割合(%)	63.6	11.6	11.7	5.7	2.8	4.7	100
4-2. ロシア							
人数	645	162	182	70	24	67	1150
割合(%)	56.1	14.1	15.8	6.1	2.1	5.8	100
4-3. 英国							
人数	697	157	144	64	25	63	1150
割合(%)	60.6	13.7	12.5	5.6	2.2	5.5	100
4-4. フランス							
人数	648	146	173	77	37	69	1150
割合(%)	56.3	12.7	15.0	6.7	3.2	6.0	100
4-5. サウディアラビア							
人数	790	132	90	56	36	46	1150
割合(%)	68.7	11.5	7.8	4.9	3.1	4.0	100
4-6. トルコ							
人数	751	138	92	83	38	48	1150
割合(%)	65.3	12.0	8.0	7.2	3.3	4.2	100
4-7. イラン							
人数	854	115	82	29	22	48	1150
割合(%)	74.3	10.0	7.1	2.5	1.9	4.2	100
4-8. カタル							
人数	818	136	83	23	23	67	1150
割合(%)	71.1	11.8	7.2	2.0	2.0	5.8	100
4-9. UAE							
人数	772	121	93	47	50	67	1150
割合(%)	67.1	10.5	8.1	4.1	4.3	5.8	100

5-1. 以下の政党連合をどの程度支持しますか、1～10 のあいだで答えてください。1 は「まったく支持しない」、10 は「非常に強く支持する」を意味します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
5-1-1. 法治国家同盟(マーリキー派)											
人数	703	79	82	50	70	50	37	20	22	37	1150
割合	61.1	6.9	7.1	4.3	6.1	4.3	3.2	1.7	1.9	3.2	100
5-1-2. 法治国家同盟(アバーディー派)											
人数	617	84	76	66	82	48	49	46	22	60	1150
割合	65.8	7.5	7.0	4.0	7.2	3.1	1.7	1.3	0.7	1.6	100
5-1-3. ムワーティン同盟(ISCI)											
人数	757	86	81	46	83	36	20	15	8	18	1150
割合	65.8	7.5	7.0	4.0	7.2	3.1	1.7	1.3	0.7	1.6	100
5-1-4. 国民知恵同盟(A.ハキーム派)											
人数	802	96	71	49	60	14	11	15	15	17	1150
割合	69.7	8.3	6.2	4.3	5.2	1.2	1.0	1.3	1.3	1.5	100
5-1-5. 解放同盟(サドル派)											
人数	630	75	73	70	92	40	44	44	24	58	1150
割合	54.8	6.5	6.3	6.1	8.0	3.5	3.8	3.8	2.1	5.0	100
5-1-6. ファタハ同盟											
人数	739	92	62	67	70	42	20	14	18	26	1150
割合	64.3	8.0	5.4	5.8	6.1	3.7	1.7	1.2	1.6	2.3	100
5-1-7. ムッタヒドゥーン／決定(ヌジャイフィー派)											
人数	807	72	57	43	67	31	22	12	19	20	1150
割合	70.2	6.3	5.0	3.7	5.8	2.7	1.9	1.0	1.7	1.7	100
5-1-8. イラク勢力同盟											
人数	800	57	57	45	70	29	28	22	15	27	1150
割合	69.6	5.0	5.0	3.9	6.1	2.5	2.4	1.9	1.3	2.3	100
5-1-9. イラク国民枢軸											
人数	813	67	38	47	75	26	29	21	18	16	1150
割合	70.7	5.8	3.3	4.1	6.5	2.3	2.5	1.8	1.6	1.4	100
5-1-10. ワタニーヤ(アッラーウィー派)											
人数	682	75	51	46	76	57	56	43	35	29	1150
割合	59.3	6.5	4.4	4.0	6.6	5.0	4.9	3.7	3.0	2.5	100
5-1-11. KDP											
人数	793	67	47	43	49	39	28	30	20	34	1150
割合	69.0	5.8	4.1	3.7	4.3	3.4	2.4	2.6	1.7	3.0	100
5-1-12. PUK											
人数	793	71	39	44	62	39	27	23	23	29	1150
割合	68.5	6.3	3.1	4.1	5.4	3.7	2.4	2.4	1.5	2.4	100
5-1-13. ゴラーン											
人数	788	73	36	47	62	43	28	28	17	28	1150
割合	68.5	6.3	3.1	4.1	5.4	3.7	2.4	2.4	1.5	2.4	100

5-2. あなたが支持する政党を一つ選んでください。

政党・組織	人数	割合(%)
5-2-1. 法治国家同盟(マーリキー派)	158	13.7
5-2-2. 法治国家同盟(アバーディー派)	236	20.5
5-2-3. ムワーティン同盟(ISCI)	29	2.5
5-2-4. 国民知恵同盟	25	2.2
5-2-5. 解放同盟(サドル派)	160	13.9
5-2-6. ファタハ同盟	50	4.3
5-2-7. ムッタヒドゥーン／決定(ヌジャイフィー派)	39	3.4
5-2-8. イラク勢力同盟	56	4.9

政党・組織	人数	割合(%)
5-2-9. イラク国民枢軸	21	1.8
5-2-10. ワタニーヤ(アッラーウィー派)	165	14.3
5-2-11. KDP	61	5.3
5-2-12. PUK	44	3.8
5-2-13. ゴラーン	29	2.5
5-2-14.市民民主同盟	77	6.7
合計	1150	100

5-3 その政党を支持する理由を選んでください

理由	人数	割合(%)
5-3-1. 指導者	354	30.8
5-3-2. 政策	330	28.7
5-3-3. 汚職のなさ	168	14.6
5-3-4. 民族、宗派、部族	109	9.5
5-3-5. イデオロギー(党是)	189	16.4
合計	1150	100

5-3-1. 1を選んだ回答者に対して

理由	人数	割合(%)
5-3-1-1. 指導者の名前(家名／ラカブ)が重要だから	119	33.6
5-3-1-2. 指導者の学歴が高い方が良いから	55	15.5
5-3-1-3. 指導者の社会的地位がが高いから	49	13.8
5-3-1-4. 指導者と親族関係にあったり、知り合いであるから	9	2.5
5-3-1-5. 指導者が政権をとるとイラクの生活状況が改善するから	105	29.7
5-3-1-6. 指導者が自分と同じ出身だから(民族、宗教、宗派、部族)	17	4.8
合計	354	100

5-3-2. 2を選んだ回答者に対して

理由	人数	割合(%)
5-3-2-1. 国の役に立つから	120	36.4
5-3-2-2. 地元の役に立つから	55	16.7
5-3-2-3. 他の政党と比較して良いから	155	47.0
合計	330	100

5-3-3. 3を選んだ回答者に対して

理由	人数	割合(%)
5-3-3-1. 政党が汚職と無縁だから	74	44.0
5-3-3-2. 汚職との戦いの先頭に立っているから	94	56.0
合計	168	100

5-3-4. 4を選んだ回答者に対して

理由	人数	割合(%)
5-3-4-1. その政党が自らの出身を支援しているから	57	52.3
5-3-4-2. その政党の幹部の多くが自らの出身と同じだから	32	29.4
5-3-4-3. その政党が国内の様々な集団を包摂しているから	20	18.3
合計	109	100

5-3-5. 5を選んだ回答者に対して

理由	人数	割合(%)
5-3-5-1. その政党のイデオロギーが公共善の発展に寄与するから	111	58.7

5-3-5-2. その政党のイデオロギーが自らの習慣や伝統に馴染むから	34	18.0
5-3-5-3. その政党のイデオロギーが自らの民族や宗派に味方しているから	44	23.3
合計	189	100

6 明日選挙が行われるなら、どの政党に投票しますか。

政党・組織	人数	割合(%)
6-1. 法治国家同盟(マーリキー派)	115	10.0
6-2. 法治国家同盟(アバーディー派)	161	14.0
6-3. ムワーティン同盟(ISCI)	23	2.0
6-4. 国民知恵同盟(A.ハキーム派)	20	1.7
6-5. 解放同盟(サドル派)	133	11.6
6-6. ファタハ同盟	40	3.5
6-7. ムッタヒドゥーン／決定(ヌジャイフィー派)	23	2.0
6-8. イラク勢力同盟	36	3.1
6-9. イラク国民枢軸	23	2.0
6-10. ワタニーヤ(アッラーウィー派)	118	10.3
6-11. KDP	36	3.1
6-12. PUK	23	2.0
6-13. ゴラーン	14	1.2
6-14. 投票しない	335	29.1
6-15. 市民民主同盟	47	4.1
6-16. その他	3	0.3
合計	1150	100

7-1 次の政府組織をどの程度信頼しますか。

	1. とても信頼する	2. 信頼する	3. どちらとも言えない	4. 信頼しない	5. まったく信頼しない	6. 分からない	合計
7-1-1. イラクの大統領							
人数	115	160	223	243	342	67	1150
割合(%)	10.0	13.9	19.4	21.1	29.7	5.8	100
7-1-2. イラクの首相							
人数	82	178	221	277	353	39	1150
割合(%)	7.1	15.5	19.2	24.1	30.7	3.4	100
7-1-3. イラクの議会							
人数	42	133	226	302	403	44	1150
割合(%)	3.7	11.6	19.7	26.3	35.0	3.8	100
7-1-4. 裁判所							
人数	76	149	287	270	306	62	1150
割合(%)	6.6	13.0	25.0	23.5	26.5	5.4	100
7-1-5. 軍							
人数	530	224	193	90	90	23	1150
割合(%)	46.1	19.5	16.8	7.8	7.8	2.0	100
7-1-6. 警察							
人数	485	240	181	105	111	28	1150
割合(%)	42.2	20.9	15.7	9.1	9.7	2.4	100
7-1-7. 政党							
人数	35	66	216	282	482	69	1150
割合(%)	3.0	5.7	18.8	24.5	41.9	6.0	100
7-1-8. 県知事							
人数	50	125	301	284	317	73	1150
割合(%)	4.3	10.9	26.2	24.7	27.6	6.3	100
7-1-9. 県議会							
人数	40	132	323	275	313	67	1150

割合(%)	3.5	11.5	28.1	23.9	27.2	5.8	100
7-1-10. 市長							
人数	41	145	329	283	286	67	1150
割合(%)	3.6	12.6	28.5	24.6	24.9	5.8	100
7-1-11. 市議会							
人数	51	152	341	257	280	69	1150
割合(%)	4.4	13.2	29.7	22.3	24.3	6.0	100
7-1-12. メディア							
人数	82	231	366	198	209	64	1150
割合(%)	7.1	20.1	31.8	17.2	18.2	5.6	100
7-1-13. NGOs							
人数	127	255	363	130	180	95	1150
割合(%)	11.0	22.2	31.6	11.3	15.7	8.3	100
7-1-14. 宗教指導者							
人数	146	242	366	136	196	64	1150
割合(%)	12.7	21.0	31.8	11.8	17.0	5.5	100
7-1-15. 部族長							
人数	115	226	396	140	205	68	1150
割合(%)	10.0	19.7	34.4	12.2	17.8	5.9	100

7-2-1　次のような問題に直面しているとき誰に相談しますか。

7-2-1. 強盗に襲われたとき	人数	割合(%)
中央政府	187	16.3
県知事や県議会	20	1.7
市役所	11	1.0
軍	85	7.4
警察	500	43.5
政党指導者	17	1.5
人民動員隊／部族動員隊	16	1.4
コミュニティの有力者	18	1.6
部族長	16	1.4
宗教指導者	3	0.3
NGO などの市民団体	0	0.0
職場の同僚や上司	65	5.7
家族・親族	164	14.3
隣人・友人	48	4.2
合計	1150	100

7-2-2. 相続をめぐるトラブルが生じたとき	人数	割合(%)
中央政府	127	11.0
県知事や県議会	14	1.2
市役所	11	1.0
軍	30	2.6
警察	121	10.5
政党指導者	26	2.3
人民動員隊／部族動員隊	9	0.8
コミュニティの有力者	17	1.5
部族長	300	26.1
宗教指導者	96	8.3
NGO などの市民団体	5	0.4
職場の同僚や上司	66	5.7
家族・親族	228	19.8
隣人・友人	100	8.7

合計	1150	100

7-2-3. 仕事を探しているとき	人数	割合(%)
中央政府	464	40.3
県知事や県議会	67	5.8
市役所	62	5.4
軍	12	1.0
警察	14	1.2
政党指導者	98	8.5
人民動員隊／部族動員隊	9	0.8
コミュニティの有力者	111	9.7
部族長	69	6.0
宗教指導者	12	1.0
NGO などの市民団体	37	3.2
職場の同僚や上司	54	4.7
家族・親族	79	6.9
隣人・友人	62	5.4
合計	1150	100

7-2-4. 経済的に困窮しているとき	人数	割合(%)
中央政府	58	5.0
県知事や県議会	21	1.8
市役所	23	2.0
軍	7	0.6
警察	13	1.1
政党指導者	14	1.2
人民動員隊／部族動員隊	12	1.0
コミュニティの有力者	18	1.6
部族長	62	5.4
宗教指導者	16	1.4
NGO などの市民団体	39	3.4
職場の同僚や上司	211	18.3
家族・親族	419	36.2
隣人・友人	237	20.6
合計	1150	100

7-2-5. 道路、学校、病院が足りないとき	人数	割合(%)
中央政府	456	39.7
県知事や県議会	159	13.8
市役所	166	14.4
軍	7	0.6
警察	26	2.3
政党指導者	79	6.9
人民動員隊／部族動員隊	5	0.4
コミュニティの有力者	157	13.7
部族長	15	1.3
宗教指導者	13	1.1
NGO などの市民団体	42	3.7
職場の同僚や上司	9	0.8
家族・親族	12	1.0
隣人・友人	4	0.3
合計	1150	100

7-2-6. 治安が悪化した時	人数	割合(%)
中央政府	252	21.9
県知事や県議会	25	2.2
市役所	18	1.6
軍	288	25.0
警察	358	31.1
政党指導者	23	2.0
人民動員隊／部族動員隊	111	9.7
コミュニティの有力者	13	1.1
部族長	21	1.8
宗教指導者	10	0.9
NGO などの市民団体	4	0.3
職場の同僚や上司	6	0.5
家族・親族	9	0.8
隣人・友人	12	1.0
合計	1150	100

スプリットサンプルで調査対象者を A, B, C の 3 グループに分ける。A と B には選挙動員に関連する質問を含め、C には質問を含めないものとする。つまり A と B は実験群、C は統制群である。

8-A-1. 次の状況をイメージしてください。選挙期間中に、あなたの支持政党から電話がかかってきました。「我が党が選挙で議席を増やすために投票に行ってほしい」と電話の相手は言っています。あなたは選挙で投票に行きますか。

行く／行かない	人数	割合(%)
8-A-1-1. 投票に行く	222	47.9
8-A-1-2. 投票に行かない	241	52.1
合計	463	100

8-A-2.「投票に行かない」を選んだ回答者に対して、それはなぜですか。

行く／行かない	人数	割合(%)
8-A-2-1. 政党は信用できないから	91	37.8
8-A-2-2. 政党指導者や幹部メンバーが信用できないから	24	10.0
8-A-2-3. 投票しても何も変わらないから	90	37.3
8-A-2-4. 投票に行くのは危険だから	14	5.8
8-A-2-5. 投票に行くのは時間がかかるから	7	2.9
8-A-2-6. 動員を受けると政治対立に加担することになるから	15	6.2
合計	241	100

8-B-1. 次の状況をイメージしてください。選挙期間中に、あなたの支持政党から電話がかかってきました。「敵対している政党が選挙で大きく議席を増やしそうだ、投票に行ってほしい」と電話の相手は言っています。あなたは選挙で投票に行きますか。

行く／行かない	人数	割合(%)
8-B-1. 投票に行く	171	51.5
8-B-2. 投票に行かない	161	48.5
合計	332	100

8-B-2.「投票に行かない」を選んだ回答者に対して、それはなぜですか。

行く／行かない	人数	割合(%)

8-B-2-1. 政党は信用できないから	68	42.2
8-B-2-2. 政党指導者や幹部メンバーが信用できないから	23	14.3
8-B-2-3. 投票しても何も変わらないから	59	36.6
8-B-2-4. 投票に行くのは危険だから	4	2.5
8-B-2-5. 投票に行くのは時間がかかるから	1	0.6
8-B-2-6. 動員を受けると政治対立に加担することになるから	6	3.7
合計	161	100

8-C-1. あなたは次の選挙で投票に行きますか。

行く／行かない	人数	割合(%)
8-C-1. 投票に行く	197	55.2
8-C-2. 投票に行かない	160	44.8
合計	357	100

8-C-2.「投票に行かない」を選んだ回答者に対して、それはなぜですか。

行く／行かない	人数	割合(%)
8-C-2-1. 政党は信用できないから	62	38.8
8-C-2-2. 政党指導者や幹部メンバーが信用できないから	16	10.0
8-C-2-3. 投票しても何も変わらないから	75	46.9
8-C-2-4. 投票に行くのは危険だから	6	3.8
8-C-2-5. 投票に行くのは時間がかかるから	1	0.6
合計	160	100

人口統計学的質問

D1.　性別

性別	人数	割合(%)
男性	608	52.9
女性	542	47.1
合計	1150	100

D2.　年齢

年齢	人数	割合(%)
18 歳	22	1.9
19 歳	25	2.2
20 歳	41	3.6
21 歳	23	2.0
22 歳	68	5.9
23 歳	38	3.3
24 歳	34	3.0
25 歳	70	6.1
26 歳	30	2.6
27 歳	47	4.1
28 歳	45	3.9
29 歳	48	4.2
30 歳	55	4.8
31 歳	20	1.7
32 歳	32	2.8

年齢	人数	割合(%)
33 歳	48	4.2
34 歳	25	2.2
35 歳	40	3.5
36 歳	17	1.5
37 歳	28	2.4
38 歳	18	1.6
39 歳	12	1.0
40 歳	38	3.3
41 歳	16	1.4
42 歳	29	2.5
43 歳	13	1.1
44 歳	16	1.4
45 歳	46	4.0
46 歳	8	0.7
47 歳	12	1.0
48 歳	18	1.6
49 歳	9	0.8
50 歳	18	1.6
51 歳	9	0.8
52 歳	16	1.4
53 歳	5	0.4
54 歳	3	0.3
55 歳	16	1.4
56 歳	7	0.6
57 歳	7	0.6
58 歳	7	0.6
59 歳	2	0.2
60 歳	9	0.8
61 歳	1	0.1
62 歳	4	0.4
63 歳	4	0.4
64 歳	1	0.1
65 歳	10	0.9
66 歳	2	0.2
67 歳	7	0.6
68 歳	5	0.4
69 歳	4	0.4
71 歳	3	0.3
72 歳	1	0.1
73 歳	2	0.2
74 歳	1	0.1
75 歳	2	0.2
82 歳	1	0.1
85 歳	1	0.1
合計	1150	100

D3. 最終学歴

最終学歴	人数	割合(%)
1. 低学歴(文盲)	38	3.3
2. 低学歴(読書可)	73	6.3
3. 小学校	81	7.0
4. 中学校	151	13.1
5. 高等学校	215	18.7

最終学歴	人数	割合(%)
6. 専門学校	133	11.6
7. 大学生	104	9.0
8. 大学卒	312	27.1
9. 大学院	43	3.7
合計	1150	100

D4.　出生地

出生地	人数	割合(%)
バグダード	392	34.1
キルクーク	55	4.8
スライマーニーヤ	59	5.1
イルビール	63	5.5
アンバール	72	6.3
サラーフッディーン	131	11.4
ナジャフ	82	7.1
バスラ	141	12.3
バービル	1	0.1
カルバラー	2	0.2
カーディスィーヤ	3	0.3
ドホーク	1	0.1
モスル	148	12.9
合計	1150	100

D5.　母語

母語	人数	割合(%)
アラビア語	984	85.6
クルド語	133	11.6
ペルシア語	3	0.3
トルコマーン語	24	2.1
カルデア後	4	0.3
アッシリア語	2	0.2
合計	1150	100

D6.　流暢に使える言語

流暢に使える言語	人数	割合(%)
英語	50	28.4
トルコマーン語	14	8.0
トルコ語	2	1.1
クルド語	30	17.0
アラビア語	71	40.3
フランス語	3	1.7
ペルシア語	6	3.4
合計	176	100

流暢に使える言語	人数	割合(%)
英語	6	16.7
トルコ語	1	2.8
クルド語	5	13.9
アラビア語	22	61.1
ペルシア語	2	5.6

流暢に使える言語	人数	割合(%)
合計	36	100

流暢に使える言語	人数	割合(%)
トルコマーン語	2	33.3
クルド語	2	33.3
フランス語	1	16.7
ペルシア語	1	16.7
合計	6	100

流暢に使える言語	人数	割合(%)
トルコ語	1	100
合計	1	100

D7. 職種

職種	人数	割合(%)
1. 労働者	103	9.0
2. 国家公務員	278	24.2
3. 民間部門職員	250	21.7
4. 学生	133	11.6
5. 主婦	246	21.4
6. 失業者	91	7.9
7. 定年退職者	35	3.0
無回答	14	1.2
合計	1150	100

D8. 世帯の月収

世帯の月収	人数	割合(%)
1. US$100 以下	265	23.0
2. US$100～500	582	50.6
3. US$500～1,000	250	21.7
4. US$1,00～1,500	35	3.0
5. US$1,500～2,000	11	1.0
6. US$2,000 以上	7	0.6
合計	1150	100

D9. 民族・宗派

民族・宗派	人数	割合(%)
1. スンナ派アラブ人	198	17.2
2. シーア派アラブ人	572	49.7
3. キリスト教徒	17	1.5
4. クルド人	134	11.7
5. ヤズィード派	2	0.2
6. トルコマーン	19	1.7
7. その他	123	10.7
回答拒否	85	7.4
合計	1150	100

s